

いさおだより 3月号

和歌山市立有功小学校
-有功の子- <児童数 346名>



いよいよ一年の締めくくりの時期を迎えます。

3月18日(金)は卒業式です。59名の子どもたちが有功小学校を巣立っていきます。新型コロナウイルスの影響から、今年度も制限ある中で、の学校生活でしたが、そんな中でも最上級生として、「学校の顔」として、期待に応える活躍をしてくださいました。卒業式は出口であり、入り口でもあります。卒業式を境にして、子どもたちは自立への道をまた一歩大きく踏み出します。



終業式は24日(木)です。287名が1年間の学びを修了します。4月に入学した1年生も学校生活に慣れ、あどけなさの中にも自信あふれる言動が数多く見られるようになりました。2年生から5年生も、4月進級時とは比べものにならないくらい心も体も成長しました。それぞれの教室に掲示されている学習活動の記録や授業の様子から、そのことが実感できます。

その場その場では、喜びや悔しさなど心動かす出来事の連続ですが、いつしか日常性の中で忘れていくこととなります。3月は「やったこと」「できるようになったこと」を振り返り、努力や成長を確認したいものです。一人ひとりが希望と期待を胸に進学、進級できるよう、支えていきたいと思えます。

さて、万葉の頃の人々は、使い方によって幸せと不幸せを左右する「言葉のもつ不思議な力：言霊(ことだま)」を信じていたそうです。現在の私たちの生活の中でも、そのように感じる場合があります。心無いひと言で落胆し、もう駄目だとあきらめていた時に、かけられた温かいひと言で励まされ、元気になるということがあります。大人に言われたひと言で夢を持つことができたという話も聞きます。こんなコロナ禍の現代だからこそ、「そのひと言」の重みを教室で伝え、人への関わり方について教えていきたいと思えます。

その一言

その一言で 励まされ
その一言で 夢を持ち
その一言で 腹が立ち
その一言で がっかりし
その一言で 泣かされる
ほんのわずかな 一言が
不思議に 大きな力持つ
ほんの一寸の 一言で

(道灌山学園創設者 高橋系吾)

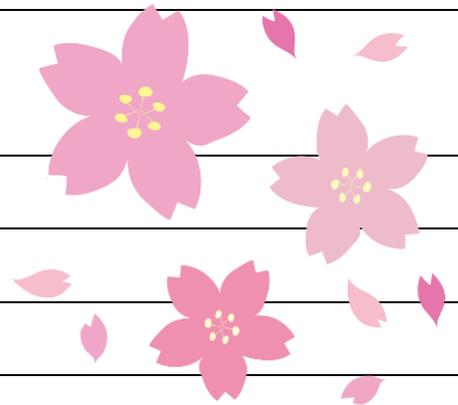


この一年間、本校教育にご支援、ご協力をいただきました保護者の皆様、地域の皆様に心から感謝申し上げます。これからも教職員が心を合わせ、本校の教育目標「未来を生きぬく子の育成～やさしい子・学ぶ子・たくましい子～」達成のために、教育活動を邁進してまいります。どうかよろしく願いいたします。



＜ 3 月の行事予定 ＞

日	曜	学校行事・その他
1	火	登校指導 漢字博士試験（放課後）
2	水	移動図書館
4	金	チャレンジタイム（最終日）
7	月	命の授業（6年）
11	金	子育て相談＜スクールカウンセラー来校＞（最終日）
15	火	ALTによる英語授業 漢字博士試験 結果発表（6年生のみ）
16	水	そろばん教室（3年） 移動図書館
17	木	そろばん教室（3年）
18	金	卒業式（1・2・3・4・5年は臨時休業）
21	月	春分の日
24	木	3学期終業式 漢字博士試験 結果発表（1・2・3・4・5年）
30	水	移動図書館
31	木	離任式



学校行事に関わる新型コロナウイルス感染症拡大防止措置について

皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

【1】6年生を送る会（日時未定）

各学年の発表を動画撮影し、教室で鑑賞します。（保護者公開にはいたしません）

【2】卒業式

通常年より制限した形（保護者出席は1名まで・来賓をお招きしない等）で挙行いたします。当日は卒業生のみのお出席で、1・2・3・4・5年生は臨時休業となります。（若竹学級は午前8時30分から開級します）